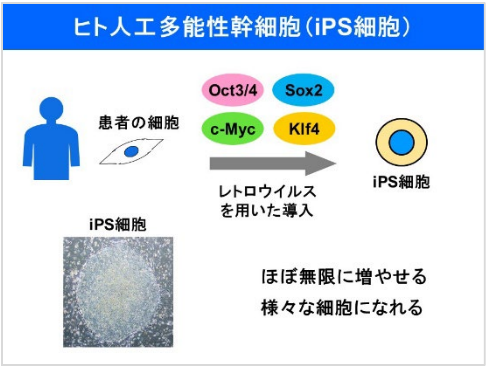
第120回京都大学丸の内セミナー

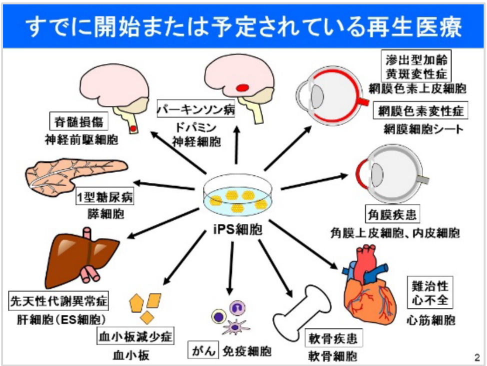
iPS細胞を用いた再生医療の現状と展望

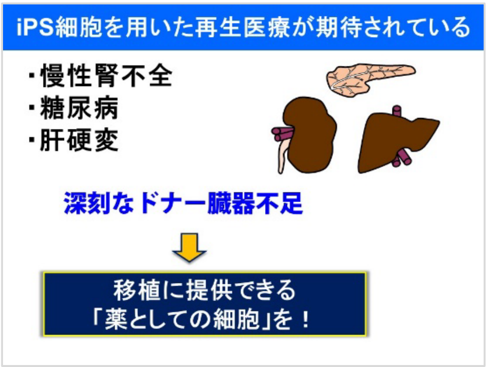
令和４年６月３日（金）
１８：００～１９：３０

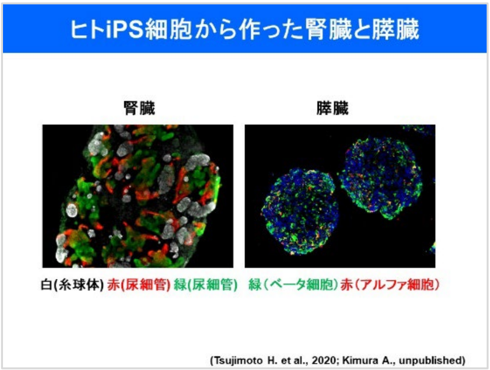
講演者：長船　健二
（iPS細胞研究所・教授）

近年、無限の増殖能と全身の臓器の構成細胞への分化能を有するiPS細胞（人工多能性幹細胞）から作製された細胞を移植することによって、臓器機能の回復を図る再生医療の開発研究が著しく進捗している。そして、2014年秋にわが国において世界初のiPS細胞を用いた再生医療の試験である網膜疾患患者への移植が開始され、その後、パーキンソン病、難治性角膜疾患、重症心不全、軟骨疾患などに対するiPS細胞を用いた細胞移植手術やiPS細胞から作製された血小板の再生不良性貧血患者への輸血が実施された。また、今後数年内に他の複数の疾患においてもiPS細胞を用いた再生医療の試験が開始される予定である。一方、演者らは、患者数が多いにもかかわらず根治的治療法がほとんどないため、世界的な医学的および医療経済的問題を生じている腎臓病、糖尿病、肝硬変に対するiPS細胞を用いた再生医療開発を行っている。本発表では、わが国におけるiPS細胞を用いた再生医療全般と演者らの腎臓病、糖尿病、肝硬変に対する再生医療開発に向けた取り組みについて提示したい。









京都大学研究連携基盤
Kyoto University Research Coordination Alliance

受講申込みはこちらから
「京都大学研究連携基盤」で検索
https://www.kurca.kyoto-u.ac.jp/seminar

京都大学丸の内セミナー　令和4年 開催予定一覧

開催回	日時	講演者 所属	講演タイトル	講演者
第１１８回	令和４年４月８日（金）	生存圏研究所	木材の経年変化：1000年を経た木材はどうなるのか	松尾　美幸　准教授
第１１９回	令和４年５月１３日（金）	人と社会の未来研究院	わたしたちはどのように嘘をつくのか：不正行為を生み出す脳とこころ	阿部　修士　准教授
第１２０回	令和４年６月３日（金）	ｉＰＳ細胞研究所	iPS細胞を用いた再生医療の現状と展望	長船　健二　教授
第１２１回	令和４年７月１日（金）	生態学研究センター	雄と雌の対立が作り出す植物と花の多様な性	酒井　章子　教授
第１２２回	令和４年８月５日（金）	フィールド科学教育研究センター	（未定）	（未定）
第１２３回	令和４年９月９日（金）	基礎物理学研究所	（未定）	（未定）
第１２４回	令和４年１０月７日（金）	野生動物研究センター	知床の海棲哺乳類	三谷　曜子　教授
第１２５回	令和４年１１月４日（金）	学術情報メディアセンター	（未定）	（未定）
第１２６回	令和４年１２月２日（金）	数理解析研究所	（未定）	（未定）

※（未定）については、講演者、講演タイトルが確定次第、研究連携基盤HP（表面参照）にてお知らせいたします。
お申込みは各開催日の約3か月前を予定しております。